

平成19年度 消費収支計算書

平成19年4月 1日から
平成20年3月31日まで

(単位 千円)

消費収入の部				消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	12,607,074	12,606,266	808	人 件 費	10,165,519	10,163,907	1,612
授 業 料	8,119,433	8,118,627	806	教職員人件費	9,672,184	9,670,939	1,245
入 学 金	895,288	895,288	0	退 職 金	34,982	34,808	174
施 設 設 備 費	2,274,801	2,274,873	△ 72	退職給与引当金繰入額	458,353	458,160	193
教 育 充 実 費	1,187,737	1,187,663	74	教育研究経費	6,270,504	6,151,513	118,991
修 学 諸 費	129,815	129,815	0	(減価償却額)	(2,404,434)	(2,404,373)	(61)
手 数 料	345,594	345,607	△ 13	管 理 経 費	1,797,734	1,722,616	75,118
寄 付 金	192,134	210,192	△ 18,058	(減価償却額)	(278,683)	(278,672)	(11)
補 助 金	2,673,704	2,675,070	△ 1,366	借入金等利息	166,967	166,965	2
国庫補助金	1,563,647	1,565,531	△ 1,884	資産処分差額	80,564	50,803	29,761
地方公共団体補助金	1,110,057	1,109,539	518	徴収不能引当金繰入額	3,420	3,372	48
資産運用収入	127,135	127,800	△ 665	[予 備 費]	50,000	/	50,000
資産売却差額	30,266	30,267	△ 1				
事業収入	664,483	655,812	8,671				
雑収入	763,594	779,535	△ 15,941				
帰属収入合計	17,403,984	17,430,549	△ 26,565				
基本金組入額合計	△ 2,189,029	△ 2,164,567	△ 24,462				
消費収入の部合計	15,214,955	15,265,982	△ 51,027	消費支出の部合計	18,534,708	18,259,176	275,532
				当年度消費支出超過額	3,319,753	2,993,194	/
				前年度繰越消費支出超過額	18,261,655	18,261,654	/
				翌年度繰越消費支出超過額	21,581,408	21,254,848	/

1. 消費収入の部

- (1) 学生生徒等納付金は資金収入の部と同額で、帰属収入に占める割合は72.3%となり、前年度に比べて2.0%減少した。
- (2) 寄付金・・・(2億10百万円)は資金収入の部に現物寄付金を加算した額である。
- (3) 帰属収入合計・・・(174億31百万円)の内訳は大学144億39百万円、第一高8億47百万円、春日丘高12億80百万円、春日丘中3億25百万円、専門学校4億8百万円等である。
- (4) 基本金組入額・・・(△21億65百万円)の主な内訳は次の通りである。

土地・建物及び構築物等	12億87百万円
教育研究用機器備品	6億36百万円
図 書	1億97百万円

2. 消費支出の部

- (1) 人件費・・・(101億64百万円)は前年度に比べて1億25百万円増加となった。また、帰属収入に占める割合は58.3%となり、前年度に比べて0.1%増加した。
- (2) 教育研究経費・・・(61億51百万円)は前年度に比べて1億60百万円増加した。主な増加要因は新聞雑誌費、支払手数料、受託研究費の増等である。なお、減価償却額は24億4百万円(前年度比27百万円増)である。また、帰属収入に占める割合は35.3%となり、前年度に比べて2.7%増加した。
- (3) 管理経費・・・(17億23百万円)は前年度に比べて260百万円増加した。主な増加要因は委託管理費、広報費の増等である。減価償却額は2億79百万円(前年度比5百万円減)である。また、帰属収入に占める割合は9.9%となり、前年度に比べて1.4%増加した。
- (4) 資産処分差額・・・(51百万円)は前年度に比べて30百万円減少した。
- (5) 当年度消費支出超過額は29億93百万円となった。この結果、翌年度へ繰越される消費支出超過額は212億55百万円となった。